(記入例)

受付年月日	印	

## 収入申告書(毎月用)

令和 年 月 日

(申告先)

横浜市

## 福祉保健センター長

区 申告者

氏 名

私の令和 年 月分の収入を次のとおり申告します。

この申告書及び添付書類の記載内容は、事実に相違ありません。

収種 入 の類	有無	区 分		月 分	当月」	見込額	賞 与 ・	一 時 金・ も ち 代等				
1働いてい		就労日数		日		日		月 日支給				
				円		円		円				
		収入										
	有	必要										
		経費										
存た収入	得 た 収 入											
		1 国民年金 2 厚生年金 3 共済年金 4 労災年金 5 恩給 6 年金基金 7 雇用保険 8 児童扶養手当 9 特別児童扶養手当 児童手当 11 特別障害者手当 12 障害児福祉手当 13 福祉手当 14 傷病手当金 15 年金生活者支援給付金 16 その他の等(具体的に記入してください。)										
2 年	有	種	類		受	給 金	額等					
				平成・令和	中 年	月から 4	年額・月額	円				
手 当 等	無	平月		平成・令和	中 年	月から 4	年額・月額	円				
4				平成・令和	泊 年	月から 4	年額・月額	円				
				平成・令和	in 年	月から 4	年額・月額	円				
3		区 分	仕送りを	してくれた人		仕	送り額等	<b>等</b>				
収入 4 その他の	有	金銭による仕送り収入			平月	戈・令和	年 月から	円				
	無	現物による仕送り収入			平月	戊・令和	年 月から	円				
			)			- day	- 1A )	(金銭換算額)				
		財産収入	具体的	りな内容	<b>Ч</b> Х	入額	受給し	た年月日				
	有	(土地・家屋の賃貸料等)				円	平成・令和	年 月 日				
	無	生命保険等の給付金				円	平成・令和	年 月 日				
		労災補償その他 の 臨 時 的 な 収 入				円	平成・令和	年 月 日				

## 月分 就労状況申告書

日勤務先	(会社名)	収入	. 額	交ì	通費等	日	勤務	先	(会社名)	収	入	額	交	通	費	等
1						16										
2						17										
3						18										
4						19										
5						20										
6						21										
7						22										
8						23										
9						24										
10						25										
11						26										
12						27										
13						28										
14						29										
15						30										
						31										
		就	労	日	数									日		
	合計	収	入		額									円		
	H1	必	要	経	費									円		

## 記入上の注意

- 1 働いた日に○を付け、その右側に勤務先及びその日の収入を記載してください。また、収入額の1箇月分の合計を合計欄に記入してください。 (ただし、勤務先が1箇所の場合は、初日のみ勤務先を記入し、収入額は合計欄のみ記入してください。)
- 2 必要経費欄には、収入を得るために必要な交通費、社会保険料等の経費を記入してください。
- 3 収入を証する書類(給与明細書、各種保険、年金の支払通知書等)があれば、添付してください。
- 4 事実と相違する申請をして不正に保護を受けた場合は、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。